

子どもたちに学んだ人権 ～京都・^{やさか}弥栄中の取材から

中学校の生徒が複雑な社会背景や家庭環境を抱えながら成長する姿などから、現役の新聞記者である講師が感じた人権の現状についてお話いただきます。

講師

毎日新聞大阪本社 社会部記者

はやし ゆき こ
林 由紀子 さん

愛知県生まれ。2002年、毎日新聞社入社。
京都支局、奈良支局などを経て、現在、大阪社会部記者。
2009年秋から1年半にわたり、京都市立弥栄中学校の人権教育を密着取材、部落差別や家族と向き合う子どもたちの姿を毎日新聞のルポ「弥栄のきずな」で紹介した。
今春、一連の記事をまとめた本「弥栄のきずな」を出版。

とき

1月28日(火)
午後1時30分～3時

ところ

米子市文化ホール
メインホール
(米子市末広町293)

入場無料・事前申込不要



お問合せ
連絡先

鳥取県 総務部 人権局 人権・同和对策課

電話0857-26-7073、FAX0857-26-8138、電子メール jinken@pref.tottori.jp

※手話通訳、要約筆記を行います。

※託児をご希望の方は、1月20日(月)までに上記連絡先までお申し込みください。

■主催…鳥取県、鳥取県同和对策協議会

■共催…米子市、境港市、鳥取県西部地区同和对策協議会、
米子市人権・同和教育推進協議会、境港市人権教育推進協議会